

令和2年度（下半期）

丹羽広域事務組合水道事業報告書

自 令和2年10月1日

至 令和3年3月31日

# 目 次

1	経理の状況		
(1)	予算執行の状況	-----	1
(2)	損益計算書	-----	2
(3)	貸借対照表	-----	3
2	事業の概要		
(1)	営業について	-----	5
(2)	改良工事下半期について	-----	5
(3)	主な請負契約工事の内容	-----	6
3	業務		
(1)	事業収入に関する事項	-----	8
(2)	事業費用に関する事項	-----	8
(3)	料金の状況	-----	9
(4)	有収水量の状況	-----	9
(5)	配水量の状況	-----	9
(6)	給水負担金の状況	-----	9
(7)	検針・徴収の状況	-----	9
4	会計		
(1)	重要契約の要旨	-----	10
(2)	企業債	-----	10
5	令和3年度水道事業の予算の概要		
(1)	業務の予定量	-----	11
(2)	収益的収入及び支出	-----	11
(3)	資本的収入及び支出	-----	11
(4)	職員給与費	-----	11
(5)	たな卸資産購入限度額	-----	11

## 令和2年度水道事業会計（下半期）

### 1 経理の状況

#### (1) 予算執行の状況（税込）

##### ア 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：円、税込)

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 事業収益	1,051,870,000	551,530,912	52.4	(うち仮受消費税) 35,148,995
第1項 営業収益	850,392,000	439,850,446	51.7	( " ) 37,533,605
第2項 営業外収益	201,197,000	111,399,879	55.4	( " ) △ 2,410,611
第3項 特別利益	281,000	280,587	99.9	( " ) 26,001

(支出)

(単位：円、税込)

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 事業費用	945,239,000	527,337,797	55.8	(うち仮払消費税) 24,749,397
第1項 営業費用	917,786,000	514,456,756	56.1	( " ) 24,749,397
第2項 営業外費用	21,629,000	12,881,041	59.6	
第3項 特別損失	324,000	0	0.0	( " ) 0
第4項 予備費	5,500,000	0	0.0	

##### イ 資本的収入及び支出

(収入)

(単位：円、税込)

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的収入	233,823,000	159,049,766	68.0	(うち仮受消費税) 3,606,968
第1項 企業債	60,000,000	60,000,000	100.0	
第2項 工事負担金	157,823,000	83,049,766	52.6	( " ) 3,606,968
第3項 補助金	16,000,000	16,000,000	100.0	

(支出)

(単位：円、税込)

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的支出	850,288,000	686,884,790	80.8	(うち仮払消費税) 60,273,008
第1項 建設改良費	844,112,000	683,787,021	81.0	( " ) 60,273,008
第2項 企業債償還金	6,176,000	3,097,769	50.2	

## (2) 損益計算書（税抜）

下半期分（令和2年10月1日～令和3年3月31日）

（単位：円、税抜）

1 営業収益			
(1) 給水収益	374,891,610		
(2) 受託工事収益	22,684		
(3) その他の営業収益	27,402,547	402,316,841	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	335,684,223		
(2) 受託工事費	21,200		
(3) 総係費	15,547,821		
(4) 減価償却費	119,543,187		
(5) 資産減耗費	18,910,928	489,707,359	
営業損失			87,390,518
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	5,382		
(2) 他会計負担金	3,060,000		
(3) 長期前受金戻入	41,852,547		
(4) 雑収益	1,217,646		
(5) 他会計補助金	56,148,715	102,284,290	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,298,769		
(2) 雑支出	10,582,272	12,881,041	89,403,249
経常利益			2,012,731
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	254,586	254,586	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0	0	254,586
当年度純利益（下半期）			2,267,317
当年度純利益（上半期）			82,628,934
前年度繰越利益剰余金			2,567,196
その他未処分利益剰余金変動額			200,000,000
当年度未処分利益剰余金			287,463,447

## (3) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

## 資産の部

(単位: 円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			179,195,992	
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 5,491,706	4,433,744		
ウ 構築物	11,912,007,639			
減価償却累計額	△ 5,642,695,661	6,269,311,978		
エ 機械及び装置	259,451,465			
減価償却累計額	△ 205,028,986	54,422,479		
オ 車両運搬具	11,631,435			
減価償却累計額	△ 10,845,124	786,311		
カ 工具器具及び備品	68,834,497			
減価償却累計額	△ 4,984,339	63,850,158		
有形固定資産合計			6,572,000,662	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権			1,265,400	
無形固定資産合計			1,265,400	
固定資産合計				6,573,266,062
2 流動資産				
(1) 現金預金			604,247,843	
(2) 未収金		57,531,900		
貸倒引当金		△ 619,898	56,912,002	
(3) 貯蔵品			568,840	
(4) 前払金			6,020,700	
流動資産合計				667,749,385
資産合計				7,241,015,447

## 負債の部

(単位：円)

3 固定負債				
(1) 企業債			726,566,297	
(2) 引当金				
ア 退職給付引当金		19,764,290		
引当金合計			19,764,290	
固定負債合計				746,330,587
4 流動負債				
(1) 企業債			8,891,998	
(2) 未払金			54,784,776	
(3) 前受金			12,938	
(4) 引当金				
ア 賞与引当金		11,027,000		
引当金合計			11,027,000	
(5) 預り金			38,282,109	
流動負債合計				112,998,821
5 繰延収益				
ア 国庫補助金長期前受金		19,063,354		
収益化累計額		△ 1,694,694	17,368,660	
イ 県費補助金長期前受金		68,476,017		
収益化累計額		△ 54,417,386	14,058,631	
ウ 工事負担金長期前受金		3,982,832,779		
収益化累計額		△ 1,753,738,182	2,229,094,597	
エ 受贈財産評価額長期前受金		76,781,826		
収益化累計額		△ 11,957,029	64,824,797	
繰延収益合計				2,325,346,685
負債合計				3,184,676,093

## 資本の部

(単位：円)

6 資本金				
(1) 自己資本金				
ア 固有資本金		17,800,646		
イ 出資金		747,568,613		
ウ 組入資本金		2,612,239,712		
自己資本金合計			3,377,608,971	
資本金合計				3,377,608,971
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 工事負担金		95,068,288		
イ 受贈財産評価額		1,198,648		
資本剰余金合計			96,266,936	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		30,000,000		
イ 建設改良積立金		265,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		287,463,447		
利益剰余金合計			582,463,447	
剰余金合計				678,730,383
資本合計				4,056,339,354
負債資本合計				7,241,015,447

## 2 事業の概要

### (1) 営業について

令和2年度下半期（令和2年10月～令和3年3月）における有収水量は315万6千 $\text{m}^3$ であり、前年度と比較し、約7万5千 $\text{m}^3$ の増で2.4%の増加率となりました。

収益的収支の収入は、事業収益が予算額10億5,187万円に対して、5億5,153万1千円で52.4%の執行率となり、そのうち水道料金収入は4億1,235万6千円で、口座振替加入率は上半期に比べ4.2%増の86.4%となりました。

支出では、事業費用として予算額9億4,523万9千円に対し、執行額は5億2,733万8千円で55.8%の執行率となりました。

資本的収支は、収入1億5,905万円に対し、支出は6億8,688万4千円となりました。

給水業務については、新規給水申込が160件で、前年同期の件数と比較すると46件の増となりました。

以前経営面では、厳しい状況にありますが、将来に向け健全な事業運営を目指してまいります。

区分	単位	令和元年度下半期	令和2年度下半期	増減（△減）	
給水戸数	戸	23,858	24,203	345	
給水人口	人	58,965	59,138	173	
配水量	総配水量	$\text{m}^3$	3,384,510	3,437,095	52,585
	一日最大配水量	$\text{m}^3$	19,603	20,132	529
	一日平均配水量	$\text{m}^3$	18,596	18,989	393
有収水量	$\text{m}^3$	3,081,328	3,156,412	75,084	

### (2) 改良工事下半期について

下半期の事業としましては、第3次水道整備実施計画に基づく扶桑北部配水場建設工事（令和元・2年度継続事業）、同配水場の場内整備工事、遠方監視設備工事、配水管布設工事を施工しました。また、漏水多発路線の布設替工事、道路拡幅工事に伴う配管整備、区域外給水解消に伴う配管整備等に1億3,975万6千円、上半期と合わせ、改良工事全体では、5億9,767万9千円の執行で、予算に比べ88.8%の執行率となりました。

(3) 主な請負契約工事の内容

ア 建設改良工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
高雄字北東川地内配水管支障移設工事	HPPEP φ50他 L=68.780m
高雄字下山地内配水管支障移設工事	HPPEP φ50他 L=97.680m
中小口四丁目地内配水管布設替工事	SUS100A他 L=71.188m
竹田二丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ50他 L=175.880m
南山名地内配水管布設替工事	DIP. GX φ200他 L=395.638m
竹田二丁目地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ50他 L=165.580m
南山名地内配水管布設替工事その2	DIP. GX φ200他 L=394.058m
外坪五丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ75他 L=371.895m
豊田二丁目地内消火栓設置工事	地下式単口消火栓 φ75~1基他
高雄字伊勢埸地内配水管布設工事	HPPEP φ50他 L=47.660m
高雄字下山地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ50他 L=92.930m
高雄字下山地内配水管支障移設工事その3	HPPEP φ50他 L=146.080m

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
柏森字寺裏地内配水管新設工事No.115	HPPEP φ50 L=36.890m
下小口二丁目地内配水管新設工事No.202他	HPPEP φ50他 L=46.650m
外坪一丁目地内配水管新設工事No.241	HPPEP φ50 L=61.210m

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備 考
2,244,000	2.10.14	3.1.12	
5,731,000	2.10.22	3.3.26	
12,650,000	2.10.26	3.3.26	
9,163,000	2.11.10	3.3.19	
36,487,000	2.11.11	3.3.26	
6,072,000	2.11.11	3.3.19	
36,663,000	2.11.11	3.3.26	
11,000,000	2.11.24	3.3.26	
1,826,000	2.12.1	3.3.5	
2,233,000	2.12.21	3.3.12	
3,245,000	2.12.21	3.3.26	
5,126,000	2.12.23	3.3.26	

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備 考
1,529,000	2.10.14	3.1.12	
2,519,000	3.1.28	3.3.26	
1,111,000	3.2.8	3.3.26	

### 3 業務

#### (1) 事業収入に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和元年度 下半期	令和2年度 下半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業収益	421,022,331	402,316,841	△ 18,705,490	95.56	439,850,446
給 水 収 益	403,506,079	374,891,610	△ 28,614,469	92.91	412,355,901
受 託 工 事 収 益	0	22,684	22,684	皆増	24,952
そ の 他 の 営 業 収 益	17,516,252	27,402,547	9,886,295	156.44	27,469,593
営業外収益	50,701,221	102,284,290	51,583,069	201.74	111,399,879
受取利息及び配当金	4,470	5,382	912	120.40	5,382
他 会 計 負 担 金	3,050,000	3,060,000	10,000	100.33	3,060,000
長 期 前 受 金 戻 入	46,736,246	41,852,547	△ 4,883,699	89.55	41,852,547
雑 収 益	910,505	1,217,646	307,141	133.73	1,238,508
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	-	-	-	-	11,526,200
他 会 計 補 助 金	0	56,148,715	56,148,715	皆増	53,717,242
特別利益	3,648,084	254,586	△ 3,393,498	6.98	280,587
引 当 金 戻 入 益	3,647,000	0	△ 3,647,000	皆減	0
過 年 度 損 益 修 正 益	1,084	254,586	253,502	23,485.79	280,587
計	475,371,636	504,855,717	29,484,081	106.20	551,530,912

(供給単価)

令和元年度 下半期	給水収益	403,506,079 円 (消費税相当額抜き)	=	130.95 円
	有収水量	3,081,328 m <sup>3</sup>		
令和2年度 下半期	給水収益	374,891,610 円 (消費税相当額抜き)	=	118.77 円
	有収水量	3,156,412 m <sup>3</sup>		

#### (2) 事業費用に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和元年度 下半期	令和2年度 下半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業費用	469,880,874	489,707,359	19,826,485	104.22	514,456,756
配 水 及 び 給 水 費	316,423,508	335,684,223	19,260,715	106.09	360,509,617
受 託 工 事 費	0	21,200	21,200	皆増	23,320
総 係 費	5,575,724	15,547,821	9,972,097	278.85	15,469,704
減 価 償 却 費	121,791,064	119,543,187	△ 2,247,877	98.15	119,543,187
資 産 減 耗 費	26,090,578	18,910,928	△ 7,179,650	72.48	18,910,928
営業外費用	9,190,561	12,881,041	3,690,480	140.16	12,881,041
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,090,759	2,298,769	208,010	109.95	2,298,769
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	-	-	-	-	0
雑 支 出	7,099,802	10,582,272	3,482,470	149.05	10,582,272
特別損失	6,916	0	△ 6,916	皆減	0
過 年 度 損 益 修 正 損	6,916	0	△ 6,916	皆減	0
計	479,078,351	502,588,400	23,510,049	104.91	527,337,797

(給水原価)

令和元年度 下半期	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	
	479,078,351円 - (	0円 +	6,916円 +	46,736,246円)	=
		有収水量	3,081,328 m <sup>3</sup>		140.31 円
令和2年度 下半期	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	
	502,588,400円 - (	21,200円 +	0円 +	41,852,547円)	=
		有収水量	3,156,412 m <sup>3</sup>		145.96 円

## (3) 料金の状況

(単位：千円、税込)

年・率		月						合計
		10	11	12	1	2	3	
令和元年度下半期		77,263	71,216	70,176	74,239	71,033	75,866	439,793
令和2年度下半期		65,786	62,366	60,608	75,186	71,110	77,300	412,356
比較	増減(△減)	△ 11,477	△ 8,850	△ 9,568	947	77	1,434	△ 27,437
	比率(%)	85.1	87.6	86.4	101.3	100.1	101.9	93.8

## (4) 有収水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年・率		月						合計
		10	11	12	1	2	3	
令和元年度下半期		495,546	547,116	456,007	557,303	457,495	567,861	3,081,328
令和2年度下半期		494,176	579,289	467,481	569,851	463,612	582,003	3,156,412
比較	増減(△減)	△ 1,370	32,173	11,474	12,548	6,117	14,142	75,084
	比率(%)	99.7	105.9	102.5	102.3	101.3	102.5	102.4

## (5) 配水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年・率		月						合計
		10	11	12	1	2	3	
令和元年度下半期		548,180	574,922	566,391	574,274	577,255	543,488	3,384,510
令和2年度下半期		561,258	587,560	567,611	589,107	594,479	537,080	3,437,095
比較	増減(△減)	13,078	12,638	1,220	14,833	17,224	△ 6,408	52,585
	比率(%)	102.4	102.2	100.2	102.6	103.0	98.8	101.6

## (6) 給水負担金の状況

項目	年度	令和元年度下半期	令和2年度下半期	比較	
				増減(△減)	比率(%)
加入件数(件)		127	180	53	141.7
給水負担金(円)		17,821,800	23,809,500	5,987,700	133.6

※内訳としては、新規申込件数が160件で給水負担金は22,605,000円、口径変更件数は20件で給水負担金は1,204,500円となりました。

## (7) 検針・徴収の状況

## ア 検針

区分	延件数			2か月平均	
	令和元年度下半期	令和2年度下半期	増減(△減)	令和元年度下半期	令和2年度下半期
総検針件数	69,021	70,040	1,019	23,007	23,347

## イ 徴収

区分	延件数			2か月平均		
	令和元年度下半期	令和2年度下半期	増減(△減)	令和元年度下半期	令和2年度下半期	
総徴收件数	70,001	69,135	△ 866	23,333	23,045	
内訳	銀行納付	2,056	1,670	△ 386	685	557
	コンビニ納付	9,553	8,746	△ 807	3,184	2,915
	口座振替	58,248	58,587	339	19,416	19,529
	窓口納付	144	132	△ 12	48	44

#### 4 会計

##### (1) 重要契約の要旨

###### ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
2.10.14	2,244,000	高雄字北東川地内配水管支障移設工事	吉永建設工業(株)
2.10.22	5,731,000	高雄字下山地内配水管支障移設工事	永光建設(株)
2.10.26	12,650,000	中小口四丁目地内配水管布設替工事	丸周建設(株)
2.11.10	9,163,000	竹田二丁目地内配水管支障移設工事	熊沢建設(株)
2.11.11	36,487,000	南山名地内配水管布設替工事	吉永建設工業(株)
2.11.11	6,072,000	竹田二丁目地内配水管支障移設工事その2	(有)新栄設備
2.11.11	36,663,000	南山名地内配水管布設替工事その2	永光建設(株)
2.11.24	11,000,000	外坪五丁目地内配水管支障移設工事	(有)吉田設備
2.12.1	1,826,000	豊田二丁目地内消火栓設置工事	(有)新栄設備
2.12.21	2,233,000	高雄字伊勢埴地内配水管布設工事	(株)丸広水道店
2.12.21	3,245,000	高雄字下山地内配水管支障移設工事その2	永光建設(株)
2.12.23	5,126,000	高雄字下山地内配水管支障移設工事その3	吉永建設工業(株)

###### イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
2.10.14	1,529,000	柏森字寺裏地内配水管新設工事No.115	永光建設(株)
3.1.28	2,519,000	下小口二丁目地内配水管新設工事No.202他	(株)丸広水道店
3.2.8	1,111,000	外坪一丁目地内配水管新設工事No.241	永光建設(株)

##### (2) 企業債

令和2年度末残高 735,458,295円

## 5 令和3年度水道事業の予算の概要

令和3年度水道事業会計予算のうち収益的収支においては、事業収益10億4,713万7千円に対し、事業費用は9億8,551万3千円で、差引き6,162万4千円収益が上回る予算となっております。収入のうち水道料金については、8億6,716万4千円を計上し、また、支出については極力経費の節減を念頭に編成しました。

なお、令和3年度丹羽広域事務組合水道事業会計の予算は、次のとおりです。

### (1) 業務の予定量

給水戸数	24,398	戸
年間総配水量	6,645,000	m <sup>3</sup>
一日平均配水量	18,205	m <sup>3</sup>
主な建設改良	配水管更新	DIP. GX φ200 他 L= 4,050m
	水道部庁舎塗装工事	

### (2) 収益的収入及び支出

#### 収入

第1款 事業収益	1,047,137	千円
第1項 営業収益	946,128	千円
第2項 営業外収益	101,008	千円
第3項 特別利益	1	千円

#### 支出

第1款 事業費用	985,513	千円
第1項 営業費用	971,236	千円
第2項 営業外費用	8,612	千円
第3項 特別損失	165	千円
第4項 予備費	5,500	千円

### (3) 資本的収入及び支出

#### 収入

第1款 資本的収入	357,219	千円
第1項 企業債	190,000	千円
第2項 工事負担金	167,219	千円

#### 支出

第1款 資本的支出	643,168	千円
第1項 建設改良費	634,276	千円
第2項 企業債償還金	8,892	千円

資本的収支の予定額のうち、収入額が支出額に対して不足する額2億8,594万9千円は、建設改良積立金7,000万円、過年度分損益勘定留保資金1億7,170万7千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,424万2千円で補てんします。

(4) 職員給与費 186,689 千円

(5) たな卸資産購入限度額 8,316 千円